

# 温もりと 灯りをもたらす 伝統の技

表紙イメージ：輪島塗・珠洲焼・七尾和ろうそく

## ナースセンターによる 看護補助者の就業に向けた研修

受講無料

どなたでもご参加可能!

年齢 性別 資格 経験

これら全て  
問いません!

申込  
方法

TEL.076-225-7771

※お電話でのみ対応しております

看護補助者の役割や業務内容を理解した上で働けるよう、  
就業に向けた研修を提供しています。

### 受講方法

1

#### ご自身で受講する場合

お電話でお申し込み後、IDとパスワードがメールで送付されます。パソコンやスマートフォンなどを利用し、都合のよい時間に、ご自宅など好きな場所で受講できます。

2

#### 石川県看護協会を受講する場合

パソコンなどをお持ちでない方や、受講方法に不安のある方は、石川県看護協会を受講できます。以下の日程の中からお選びください。

会場 石川県看護協会別館3階 時間 13:30~15:30

日程 2025年 1/7(火) 1/24(金) 2/4(火) 2/21(金) 3/11(火)

### 研修内容 ▶ 研修動画3本の視聴

1

#### 医療チームの機能と役割 約30分

- 医療チームにおける看護の役割
- 看護補助者の役割と責任
- 情報共有の必要性

2

#### 看護補助者の業務 約30分

- 看護補助者の業務範囲と業務内容
- 病棟の1日の流れと勤務体制・業務の特徴
- 夜勤帯の特徴と留意点

3

#### 看護補助者としての心得 約30分

- 接遇
- 自己の健康管理

全ての研修を  
受講した方には  
修了証をお渡します

# MESSAGE ご挨拶

石川県看護協会専務理事の小林です。今年もあっという間に残りひと月となりましたが、能登半島地震や奥能登豪雨と甚大な自然災害に見舞われた2024年、大変な一年でした。

皆様、看護職もそれぞれの場で精一杯の活動を担われたことに敬意を表します。

石川県ナースセンターが能登地区の病院・高齢者施設等で支援にあたる看護職を募集した「能登プロジェクト」には、現在まで全国から200名を超える多くの応募・問合せがあり、住まい等が未だ整わない環境の中、21名の方が就職に繋がったことは本

当に有難いことです。被災地の復旧・復興を心より祈念致します。

さて、今年度からナースセンターでも看護補助者の就業相談を行っています。看護現場において看護補助者は頼りになる看護チームの一員として重要な存在です。現在まで、12名の方が県内医療施設等への就職に繋がりました。また、看護職の就業・復職支援の一環として、再就業体験研修にも取り組んでいます。(中面右側をご参照下さい。)

これからもナースセンター情報に関心を持ち、ご利用いただければ嬉しいです。

来年は安寧な年になりますように。

PROFILE



小林 千鶴

石川県看護協会  
専務理事

## REPORT

# 看護職のための 福祉施設お仕事説明会

## 看護のキャリアを福祉施設で活かすために

看護職のための福祉施設お仕事説明会は11月28日(木)、金沢市の石川県地場産業振興センターで行われました。参加者25名(Zoom参加も含む)は、各施設の特徴や理念、業務内容などの説明を聞き、「再就業先としての福祉施設」に魅力を感じました。

説明会は2部構成で、第1部は各施設の担当者が概要や特徴、看護職の1日の仕事の流れなどを紹介しました。中には、未経験者でも安心して働けるサポート体制や、DX推

進による働き方改革などをPRポイントとして挙げる施設もありました。

第2部の相談会では、参加者は施設担当者との面談に臨み、仕事内容の詳細や職場の雰囲気などを次々と質問をしました。参加者からは「福祉施設にはさまざまな種類があり、その違いを知ることができ、参考になりました」「生活スタイルに合わせ、良く考えて再就業先を検討したいです」などの感想が上がりました。



11/28(木)  
石川県地場産業振興センター

## 今回の参加施設

介護老人保健施設  
福久ケアセンター

特別養護老人ホーム/  
デイサービス 朱鷺の苑

看護小規模多機能  
あわらんち

訪問看護/  
サービス付き高齢者住宅  
学研ココファン 金沢春日

介護医療院 恵寿鳩ヶ丘

## ハローワークとの連携による 看護職の就業相談

2024.12 ▶▶ 2025.03

各ハローワーク日程・HPからお申し込みはこちら

実施中



WEB相談をご希望の方は、石川県看護協会HPからお申込みください。WEB相談の日程調整をさせていただきます。

4箇所のハローワークでWEB相談実施中!  
右記地区でご相談をご希望の方は、  
オンラインにてご相談をお受けいたします。

穴水

輪島

能登

加賀

お電話でもご相談できます!

076-225-7771

相談日 月曜～金曜(祝日除く)

時間 10:00～15:00

# 再就業 体験研修で 一歩前進!

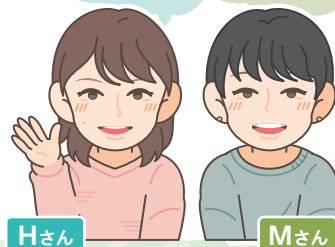
石川県ナースセンターの再就業体験研修に参加し、不安や疑問を解消して再びナースとして活躍している看護職は少なくありません。研修で自信を付け、県内の総合病院に再就業したナースに振り返ってもらいました。

## PROFILE

2023年、総合病院での再就業体験研修(2日コース)を受け、2024年3月に同じ病院に再就業。年代はお2人とも40代。

ブランク  
約15年

ブランク  
約20年



Hさん

Mさん

## Q 研修に参加したきっかけを教えてください

**Mさん** 石川県ナースセンターのスタッフから体験研修を教えてくださいました。長いブランクについて相談すると、学びの機会が豊富な総合病院を勧められました。

**Hさん** 私もナースセンターの再就業支援セミナーで体験研修のことを知りました。自宅からの距離と勤務時間についての希望を伝え、その中で研修先を探してもらいました。

## Q 研修内容について教えてください

**Hさん** 内科・産婦人科病棟で研修を受け、病棟の副師長が指導役でした。患者さんに直接ケアをすることはありませんでしたが、以前勤務していた頃(主に外科を担当)と比べ、「変わったこと」と「変わっていないこと」があるなと思いました。一番大きな変化は電子カルテで「難しそうだな」と構えましたが、清拭や移乗などの基本技術は当時のままで「私もできる」という自信につながりました。

**Mさん** 地域包括ケア病棟という昔働いていた頃には無かった病棟で研修を受けました。まずは病棟の役割を知ることから始まり、指導役の副師長の仕事を見て技術などを再確認しました。私も「基本的なところは変わらない」という実感を得ました。

## Q 研修を受けて、いかがでしたか?

**Hさん** 病院の雰囲気を知ることができた点は本当に良かったと思います。働いていた頃を思い出すことができました。また「研修参加=即就業」ではなく、周囲からの重圧が無い点も助かりました。

**Mさん** 病院のことや看護技術のことを丁寧に教えていただ

き、不安が少しずつ解消されるとともに実際に働くイメージを掴むことができたことが大きかったです。

**Hさん** 研修終了後、看護部長、副部長らと研修の振り返りをする機会も設けていただきました。その後、面接へと進みました。

**Mさん** 振り返りの席では自分の不安を伝え、質問もしました。技術を習得するにあたり、教育体制が整っていることも分かり、安心しました。研修とその後の対話で、「ブランクがあっても大丈夫」と前向きな気持ちになれました。

**Hさん** 現在は仕事を楽しむことができます。とくに入院中の患者さんとのコミュニケーションにやりがいを感じています。クリニックで働くことも検討しましたが、ブランクがあるからこそ総合病院というナースセンターの提案に間違いはありませんでした。

**Mさん** Hさんと同じで、やりがいを感じています。働く前は不安でしたが、いざ現場へと飛び込み、看護について学ぶ中で「私はこの仕事が好きなんだ」と再確認できました。

## Q 最後にメッセージをお願いします

**Hさん** まずは行動してみましょう。体験に参加した施設で働くことが確定するわけではありません。最初の一步はとても勇気があるかもしれませんが、周りの皆さんはその勇気に応えてくれるはず。次へとつなげていきましょう。

**Mさん** やらないで後悔するくらいなら、とりあえずやってみましょう。ブランクが長くても、目の前の患者さんに対する看護の心は変わらないと思います。ブランクはあるけど、再就業をしたいと悩んでいる方は、体験研修を一歩前に踏み出すきっかけにしてほしいと思います。

参加  
無料

**対象** 保健師、助産師、看護師、准看護師いずれかの免許を所持し、就業していない方、または雇用期間が満了する等により離職する見込みの方

**日数** 1~14日(1日4時間以上) ※日数と時間をご希望に沿って対応できます

**研修先** 病院、訪問看護事業所、社会福祉施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、保育所、デイサービス、障害者施設)など

**保険** 看護専門職の研修保証制度に加入(受講者負担なし)

HPから  
お申し込み



再就業支援  
体験研修

お電話でお申し込み

076-225-7771

※1:履歴書をご準備ください ※2:石川県の委託を受けて実施しています

（人生会議）

ACP  
研修会

7/23  
（火）

（金沢市）  
KKR北陸病院

## 意思確認の事例を基に ACPを多職種で考える

# #01

石川県訪問看護ステーション連絡会の「ACP（人生会議）研修会」は、医師や看護師、薬剤師、理学療法士など約60名が参加し、事例を通して本人や家族との対話や意思を確認することの大切さを再認識しました。

研修会では連絡会の池川淳子さん（訪問看護ステーション リベルタ金沢）がメインの講師を務め、「ACPに正解はありません。思うように進まない中でも、本人やご家族が何を望んでいるのかを専門職である私たちは考える必要があります。医療者として今回学んだ事例を次に活かしましょう」と呼びかけました。



在宅看護  
フォーラム

8/3  
（土）

（石川県）  
石川県看護協会

## 「生きる」を支えるために 被災地の経験を共有

# #02

在宅看護フォーラムは、石川県看護協会からオンラインで配信されました。災害時の訪問看護をメインテーマにシンポジウムと講演が行われ、有事の際にも訪問看護が機能できるように参加者は備えへの意識を新たにしました。

前半のシンポジウムでは、県内の4訪問看護ステーションの管理者が被災地での経験を振り返り、「生きる」を支えるための提言などを行いました。後半は慶応義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室講師で、コミュニティヘルス研究機構 機構長の山岸暁美先生が災害フェイズや地域のニーズに応じた支援の継続について講演しました。



令和  
6年度

## 医療勤務環境 改善研修事業 公開講座

働き方改革を目指して取り組み方を学ぶ

9/7(土) 石川県看護協会

本年度の公開講座は石川県看護協会を主会場にハイブリッド形式で行われ、参加者147名はタスクシフトシェアや時間外労働をテーマにした事例発表などから、働きやすい環境づくりを目指した取り組みに理解を深めました。

本年度は、やわたメディカルセンター、金沢赤十字病院、宗広病院の3病院の代表が事例発表をし、石川県看護協会社会経済福祉委員会の橋本陽子委員長が話題提供（夜勤時間と処遇改善について石川県の状況～アンケート調査から～）を行いました。

最後に日本看護協会看護労働課の奥村元子氏が「看護職員の勤務環境改善をめぐる今日的課題と政策の動向」と題して講演しました。

### ハイブリッド形式で実施(予定)/ 取り組み報告会を開催

日時 2025年 2/1(土) 13:00~16:00

場所 石川県看護協会 2階大研修室

芳珠記念病院、金沢医療センター、加賀市医療センターの3施設による事例報告と、高橋良成氏（日本看護協会労働政策部 看護労働課）より「AI/ICT等技術の活用による勤務環境改善」についての講演があります。

